

目からうろこ、解決のヒントを探しましょう

どう商品化につなげるか迷ってるあなた

どうすれば売れるか悩んでるあなた

受講
無料

目的

商品（サービス）を創るとはということなのか？
商品（サービス）を売るとはということなのか？
商品を創ることと売ることについて、実践例を聴いて再考し、解決のヒントを一緒に考えましょう!!



講師：株式会社 PlusOne
代表取締役 菊野 宏文 氏

対象者

近々、創業を予定している方。将来、創業を検討している方。小規模事業者、中小企業者等この講座に興味のある方。商品やサービスをどう改良するか、どう販売するか悩んでいる事業者の方もご参加歓迎です。

研修内容

4回〔日程・講座内容の詳細については裏面を参照ください〕

講師及びゲスト（株）フジ、勇都ワークス（株）の事例紹介、また参加者の現状整理と今後への気づきについて理解を深めます。

定員

20名程度（定員になり次第締め切ります）

申込方法

裏面申込書にご記入のうえ、
9月2日(金)までに
下記の申込先に提出してください。

開催場所

テクノプラザ愛媛 2階 一般研修室
（松山市久米窪田町 337-1）

【お申し込み・お問い合わせ先】

TEL：089-960-1291、FAX：089-960-1105
えひめ産業振興財団 西川、山口まで
bsoffice@aspgw1.ehime-iinet.or.jp



主催：公益財団法人えひめ産業振興財団

【講座内容】 実践編 詳細 全4回：各回 18：30～20：30（2時間）

回	開催日	テーマ及び講師・ゲスト	内容
1	平成28年 9月7日(水)	☆商品をつくる① ・どのように考えるのか 講師/㈱PlusOne 代表取締役 菊野 宏文 氏	<ul style="list-style-type: none"> アイデアは身近なものから生まれる アイデアをどのように形にしていけるか 商品の市場性を考える
2	9月14日(水)	☆商品をつくる② ・実際の商品で考えてみよう ・どのように守るのか(菊野講師)	<ul style="list-style-type: none"> 商品価格設定の基本的考え方 商品企画の実際 商品の権利をどう守っていくか? 知財的価値が有る商品であるかの判断 特許、実用新案、意匠登録、商標登録等について(費用をかけない出願方法)
3	9月21日(水)	☆商品を売る① ・本当の買手は誰なのか (菊野講師) ゲスト/㈱フジ 衣料・住関連事業部 バイヤー 今井 理 氏	<ul style="list-style-type: none"> エンドユーザとバイヤー 作った商品をどう売っていくか? 小売か卸か、流通経路を考える 展示会への出展することの意義と効果を考える(展示会での見せ方) ゲストスピーク：現役バイヤーに事例を聞く
4	9月28日(水)	商品を売る② ・仲間づくりにより商品力は強くなる(菊野講師) ゲスト/勇都ワークス㈱ 代表取締役 上田 文章 氏	<ul style="list-style-type: none"> 買い手のニーズを掴み自社で出来ることと出来ないことを明らかにする 他社との連携(仲間づくりが大事) 共同開発への挑戦 ゲストスピーク：共同開発者に事例を聞く

株式会社 PlusOne 代表取締役 菊野 宏文 氏

講師



㈱伊予鉄トラベル勤務を経て実家の梱包会社へ勤務。その後、独立してカントリー雑貨製品の企画・製造・販売会社を設立。平成元年から販路拡大の為に、東京インターナショナルギフトショー(ビジネスガイド社主催)に出展し全国の小売店・問屋・通販会社との取引を獲得し、平成7年ピーク時の売上高で9億8千万円まで拡大する。しかし、平成7年の阪神淡路大震災で神戸に出店していた店舗が壊滅状態になり、大手取引先8社が連続倒産し、数億円の売掛金が未回収となり、平成12年資金ショートを起こし倒産。平成23年に再チャレンジを目指し個人創業(特許商品の開発)、平成25年6月に法人化し現在に至る。

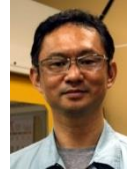
株式会社フジ 衣料・住関連事業部
バイヤー 今井 理 氏

勇都ワークス株式会社
代表取締役 上田 文章 氏

ゲスト



平成14年(株)フジ入社。フジグラン北島店に配属。(インテリア担当)。フジグラン丸亀中府店(ホームファッション係長)。平成19年から商品部に配属。食品売場家庭用品仕入れを担当。現在、衣料住関連ホームファッション家庭用品バイヤーとして経営理念「豊かなくらしづくり」を目指す商品仕入れに従事。



都内の広告代理店に入社。設計事務所勤務を経て、名古屋で本格的に工業デザイン、3Dモデリングやマシニングによる機械加工技術を習得。その後、愛媛に帰郷し開業する。(平成17年株式会社勇都ワークス設立)。工場用の製品生産治具のプラスチック部品を主に製作。自社から発信できる製品の開発を目指している。

実践編参加申込書送信先 Fax 089-960-1105 (えひめ産業振興財団 担当：山口)

フリガナ ■氏名		事業所名	
■連絡先住所	〒		
■TEL		■FAX	
■Eメール			
■参加日 (O印をお付けください)	【 】 実践編 (全4回、9/7、9/14、9/21、9/28)		

(ご記入いただいた個人情報は、当研修にかかる事務連絡、出欠確認及びフォローアップにのみ使用し、他の用途には使用いたしません。)